

より安全な地下鉄を目指して

平成23年12月1日(木) 丸ノ内線 中野車両基地にて

**異常時想定訓練を実施**

—報道公開いたします—

東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）では、関係社員の初動対応、お客様の救出救護及び避難誘導における迅速・適切な対応、脱線復旧処置等を主眼とした異常時想定訓練を平成23年12月1日（木）に実施いたします。

今回の訓練では、「首都直下型地震により列車が脱線」する想定の下、事故復旧における関係部門の横断的な対応の確認・検証のため、復旧処置に関わる全ての点検作業を実施し、社員の異常時対応能力の向上を図ります。

また、訓練の様子を報道公開しますので、あわせてご案内いたします。

## 記

1 日 時 平成23年12月1日（木） 10時00分～12時00分

2 場 所 丸ノ内線 中野車両基地構内（中野区 弥生町5-7-99）

## 3 想定内容

首都直下型地震（都心部で最大震度6強）が発生し、丸ノ内線四ツ谷駅～四谷三丁目駅間を走行中の列車は、異常な揺れとともに緊急停止を知らせる警報と停止信号を受信して急停車し、停車と同時に最前部車両が脱線した。乗務員が確認した結果、脱線の衝撃等により多数の負傷者を確認。お客様の救出救護及び避難誘導を行う。

## 4 訓練内容

- (1) 異常時の初期対応、お客様への情報連絡、現地対策本部の設置・運営
- (2) 列車内のお客様の避難誘導
- (3) 負傷者の救出・応急処置・搬送
- (4) 車両の脱線復旧訓練

5 その他 本訓練は、東京消防庁中野消防署との合同訓練です。

以上



昨年、綾瀬車両基地にて行われた訓練の様子